

## 公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		対象：専従職員22名 専従以外職員7名				公表日 令和7年3月24日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	25	2	そらの部屋が若干狭く感じますが、ホールを使用するなど工夫をしている。人数によってそら組が狭く感じる時があるが場所を移動するなどしています。	PTの人員が多く、全員療育に入っている時は困ることがある。
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	25	4		日によって職員が多くなる時があります。利用定員に対し、職員が多すぎて時間を持て余している職員もいるためもっと時間を有効に活用できたらと感じる。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	20	5	部屋にイラストなどを貼っていて分かりやすいと思います。	手洗い場やトイレなど子ども仕様の数が少ない。 子ども用トイレをもっと増やした方がよい。 あるべき場所に教具がないこと、前に使っていた道具がそのままになっていることがある。 トイレでのオムツ替えスペース等がない。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	22	5		衛生面に配慮が必要を感じる。エアコンや壁のカビが気になる。にじ組の壁紙のはがれ。日々の清掃もままならないことがあります。集団のお子さんの降所が15時を過ぎると時間と人が確保できません。
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	27	0	落ち着かない子がいた場合など別室で1人職員が見るなど対応がとれている。	絵本や玩具、巧技台の検討をお願いしたい。 →職員からの希望を募っています。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	16	9		そもそも評価がなく、リハを実施している職員もいる。 →誤解があるようなので、ミーティング時に業務の適正な効率化を図れるように従業者との密な話し合いに努めます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	23	3		保護者の方からのアンケート結果の報告を受けていない。どんなことが書かれていたのか不明。→現在まとめ中で、公表後にフィードバックします。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	20	7		面談やミーティングなど設けてくださり、話しやすい環境ではある。 改善につながるまで時間がかかる。 職員全員でのミーティングの場がないため、全員の意見が把握できていないと思う。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	12	12		分からぬ。→第三回評価は受けていません。

	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	21	5	所長を先頭に自己研鑽できる環境だと思っています。	集団職員全員が受けられる内部研修があるとよい。研修を受けたい職員がいても実質療育の優先で受けられない。個人により差がある。セラピスト向け研修は多く聞くが、集団職員向けは少ない。研修に行きたいという場合であつても行きたいと言いづらい環境だと思う。 ➡外部研修希望は募っています。各主任に希望をいえるような体制は整えています。
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	26	1		計画書をもとに作成、説明されていると思います。
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	25	2		集団でできていることをセラピストが把握していないで、そのお子さんはできないと断言していることがおかしいと思う。 担当制ではないため、継続した支援かというと各自の見立てで療育を行っている印象を持つことがあります。
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	26	1		集団の様子をセラピストも見るべきで、個別の様子も集団スタッフはみるべき。 さらに職種間で話し合いや相談ができると良いと思います。
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	26	1		支援計画を見ておいてくださいののみで、実際見ていない職員の方が多いと思う。
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	18	4		客観的ツール（評価）がPT分野はあまりやつていないため共有できたらよいと思います。
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	24	0		
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	15	10	カルテを見ながら情報共有をしています。	活動プログラムは日頃のお子さんの様子を職員全体で把握すべきでより良い療育を行うためには、もっと話す場を作るべきだと思う。 リーダーは前に準備をする時間を作るべきだと思う（当日朝だけではできない） 個々が多いと思います。 基本的には、リーダーの職員がプログラムを立てますが、共有するよう心がけています。 個人によりバラバラである。
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	24	2		できている職員とそうでない人で分かれている。
	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	25	1		
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	16	10	内容やねらいについては伝え、役割分担は都度声を掛け合いながら行うようにしています。	支援開始前に準備するため、必ず打ち合わせを行うことが難しい。心がけていきたい。活動内容について当日リーダーはた職員に伝えるべき。特に非常勤の方に動きが分かるようにならなければならないまま療育がスタートてしまい、適切な療育ができなくなることも出てくる。 共有しなければならないことは打ち合わせをしますが、毎回ではないです。 内容やねらいについては伝え、役割分担は都度声を掛け合いながら行うようにしています。

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	15	10	適宜相談できる環境だと思います。ノートを使用し書き込むようにしています。 できない日もありますが、時間を作つて共有できるようにしています（ノートに記載している）	必ずとは言えない。振り返りで共有を行うと共に事前（前日）の準備の時間を設けてほしい。必要に応じて行っている（必ずではない） 毎日ではない。 ミーティングで話せる時は行っていますが毎回ではないです。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	23	3		毎日ミーティングはできていない。 職員による。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	20	3		職員による。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	24	1		私には（会議などの）情報はおりてきていないので分からぬ。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	22	1		主任クラスの職員しか把握できていないと思うので選べない。 他医療機関の情報が分からぬ時がある。 私には（会議などの）情報はおりてきていないので分からぬ。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	24	0		他機関との情報共有が必要だと思うことがある。もっと積極的に。 ばらつきのある（統一のない）支援でよいのか悩む。 主任クラスの職員しか把握できていないと思うので選べない。 私には（会議などの）情報はおりてきていないので分からぬ。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	24	0		主任クラスの職員しか把握できていないと思うので選べない。
	28	(28~30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	15	2		主任クラスの職員しか把握できていないと思うので選べない。 私には（会議などの）情報はおりてきていないので分からぬ。
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	16	4		次年度は研修に参加してもよいとのお話を期待している。集団職員にももっと研修を受けるチャンスがほしい。 ➡外部研修については常に希望をだすように募っている。
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	11	7		個人による。分かりません。
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他の子どもと活動する機会があるか。	3	20		お散歩の中で（土曜日とか）小学生など地域の方が一緒に遊んでくれることもある。幼稚園など正常発達の子との関わりがほしい。
	33	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	25	0	フィードバックでの話を職員同士で共有（ミーティングがない際はスタッフルーム内で）	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	15	8		

保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	26	0	分かる範囲でお伝えするようにしています。	ただ、利用時間（特にお迎えの時間）についての説明を徹底してほしい。お子さんも待てない方もいたり、次の放課後等デイサービスの準備にも影響がでるため。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	27	0	フィードバックを丁寧に行える所はござぐるまの良い所だと思う。 必要に応じて、聞き取りや確認を行っています。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	27	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	27	0		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	12	12		分かりません。 ➡日曜日に低出生体重児の親の会の支援を行っている。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	26	0		自分自身は試してほしいと言われたことなどはすぐに対応。先延ばしにはしないようにしている。洋服や持ち物（上着・靴）の記名、お迎え時間の厳守などもっとしっかり保護者の方へ伝えるべき。保護者によって対応が違うのはおかしいと思う。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	16	10		通信などは利用者さんの数が多いからこそ、様々な媒体を使って発信をもっとしてもいいと思います。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	26	1		カルテの管理に疑問。準備されたカルテは数日鍵のない場所に置かれている。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	25	0		信頼関係が一番大事だと思う。毎回小さなことでもできたことを最大限に褒め伝えるようしている。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	9	15		主任クラスの職員しか把握していないと思うので選べない。 分かりません。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	22	5		個別の子たちは避難訓練に参加しないなどは訓練になっていない。不審者対策もしていない。 ➡防犯カメラで常に確認している。感染症対策は、保護者によって対応が違うのでおかしいと思う。体調不良は熱だけではないことをもっと知る必要があり、悪化しやすいお子さんもいることも踏まえて平等に対応すべき
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	25	2		全体での避難訓練も必要だと思う。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	27	0		細かく確認している。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	19	3		分からない。 ➡本院にてアレルギー対応の指示書作成をしているが、当施設では弁当で対応している。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	19	4		分からない。 ➡非常災害時の安全計画（BCP）を作成し、病院と連携して研修・訓練を行っている。
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	29	3		施設内掲示で、BCP行動指針による取り組みについて適宜掲示している。

	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	20	5	基準を甘く感じる。 ヒヤリハットの内容が選別されている気がするので、全てにおいて検討報告すべき。インシデントのみの共有。 ヒヤリハット、インシデントの基準がもっと明確になると分かりやすいです。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	21	4	研修はしていない。➡年度当初に実施した (中途採用職員には別途行えるようにビデオ研修システムも導入した)
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	20	3	集団とセラピストとの連携がとれていない。 多職種の現場なのだからもっと活かすべき。